

2016年 10月 18日



杭頭接合筋の本数減少が可能！ 大きな耐力を確保した杭頭接合法 「ジョイントカプラ工法」を新発売

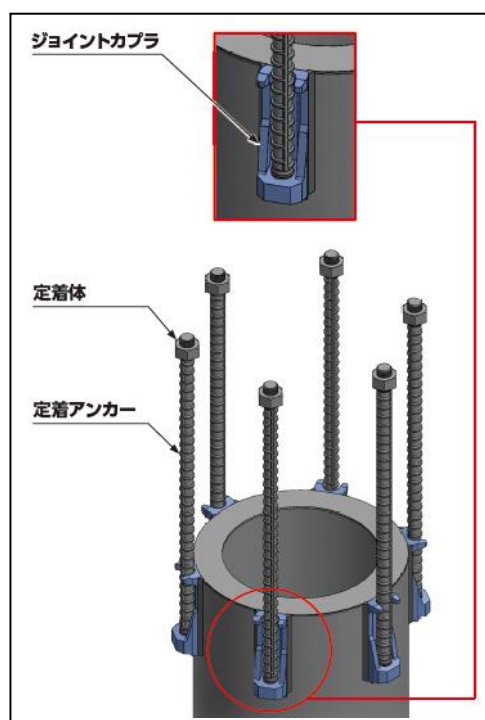
総合的な基礎建設会社であるジャパンパイル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：黒瀬晃）と、建材機器、チェーンの製造・販売と関連工事を行うセンクシア株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：笠原伸泰）はこのほど、杭頭接合法について共同開発を行い、従来工法に比べて大きな耐力を確保した「ジョイントカプラ工法」を10月18日（火）に発売いたします。

「ジョイントカプラ工法」は、ジャパンパイル株式会社が施工する杭（SC杭・鋼管杭）に対応した杭頭接合法であり、センクシア株式会社が製造し、ジャパンパイル株式会社及びセンクシア株式会社が販売を行います。

ジョイントカプラ工法とは？

ジョイントカプラ工法は、定着体を有する定着アンカーをジョイントカプラにねじこみ、その周りにコンクリートを打設することにより杭と基礎コンクリートを一体化させる杭頭接合法です。

杭頭接合法とは杭頭を基礎コンクリートと一体化する工法のことです。



■ 特長

①杭頭接合部の高強度化と杭頭接合筋の本数減少が可能

D41という太径の高強度定着アンカーとジョイントカプラの効果により、大きな耐力を確保できるため、高強度の杭に使用可能です。

従来工法と同耐力でよい場合は、定着アンカーの本数が減少するため、上部構造の鉄筋との干渉を抑えられます。

②定着アンカーの定着長を短縮

定着アンカーの上端に定着体を設けることにより、高い定着性能を確保します。

これにより在来工法（異形鉄筋を杭鋼管に溶接する方法）に比べ、定着長を短くすることができます。

例：在来工法 D38 定着長 40d の場合、定着長 1520mm
ジョイントカプラ工法 D41 の場合 780mm

<本件に関するお問い合わせ先>

販売に関するお問い合わせ ジャパンパイル(株) 営業企画室：TEL 03(5843)4194
商品に関するお問い合わせ センクシア(株)広報・宣伝・IR グループ：TEL 03(3615)5789

<ジョイントカプラ工法 商品概要>

1. 商品名

ジョイントカプラ工法

2. ラインナップ

D41 (SD490)

3. 構造規定

Dp : 杭径(mm) SC 杭 : $400 \leq Dp \leq 1200$

鋼管杭 : $400 \leq Dp \leq 1500$

Fc : 基礎の設計基準強度(N/mm²) $24 \leq Fc \leq 60$

4. 販売価格

お問い合わせください

5. 販売目標

18年度売上 10億円を目指す

6. 産業財産権等

(一財)日本建築センター評定

(BCJ 評定-FD0554 : センクシア(株)、BCJ 評定-FD0555 : ジャパンパイル(株))

国土交通大臣認定 (MSTL-0484)

7. 製造元

センクシア株式会社

東京都江東区東陽 2-4-2 新宮ビル TEL: 03-3615-5432 (基礎本部)

8. 販売元

ジャパンパイル株式会社

東京都中央区日本橋浜町 2-1-1 田辺浜町ビル TEL: 03-5843-4192 (本社代表)

センクシア株式会社

東京都江東区東陽 2-4-2 新宮ビル TEL: 03-3615-5432 (基礎本部)

9. 発売開始日

2016年10月18日(火)



※ジョイントカプラ工法は、ジャパンパイル株式会社とセンクシア株式会社の共同開発による商品です。

<本件に関するお問い合わせ先>

販売に関するお問い合わせ ジャパンパイル(株)営業企画室 : TEL 03(5843)4194

商品に関するお問い合わせ センクシア(株)広報・宣伝・IRグループ : TEL 03(3615)5789